

中村地区に 定住促進住宅を整備



中村地区に整備された、集合住宅タイプの定住促進住宅

7月定例会議で、27年度補正予算、条例の一部改正や請願などの審議が行われました。主な内容は次のとおりです。

●**町税条例の改正**
28年から「マイナンバー制度」が始まるため、この制度の運用に関連する改正など。

世帯構成 入居資格	世帯構成		
	子供の扶養がない場合 (通常家賃)	入居者が1子以上を扶養する場合	入居者が2子以上を扶養する場合
入居時に40歳未満の者が構成する世帯	3万円	2万円	1万円

※入居者全員の年齢が30歳未満の場合は、上記の家賃がそれぞれ半額になります。

●**条例改正**
定住促進住宅条例の改正
中村地区に、家族向け2戸、単身向け4戸の定住促進住宅を整備。
入居時に40歳未満の方で構成する世帯が対象で、8月1日から入居ができます。

●**請負契約**
清掃センター大規模改修工事
契約額 3億7476万円
◇工期 27年12月28日

請負契約

●**人権擁護委員**
藤岡徹さん(新町)を推薦(再任)、新たに荒谷光子さん(小田)を推薦することに同意しました。
任期は、30年9月30日まで。

人事案件

●**財産取得**
消防ポンプ自動車(第3分団・第4分団)
契約額 4147万円(2台分)
◇納期 28年2月28日
◇契約相手 互光商事(株)(矢巾町)

財産取得

◇契約相手(株)アクトリー(石川県白山市)
●**江刈中学校校舎・屋内運動場耐震改修工事**
契約額 6862万円
◇工期 28年2月26日
◇契約相手(株)丹野組(二戸市)

請願

●**岩手県の医療費助成制度について現物給付の導入を求める請願**
【紹介議員】
辰柳敬一 議員
【提出者】
岩手県保険医協会
会長 南部淑文(盛岡市)

【内容】患者がお金の心配なく受診ができ、早期発見・早期治療による重症化防止のため、負担上限額の支払で済む現物給付の導入を求める請願。

【審査結果】審査の結果提出された請願は、「採択」と決定し、県知事のほか関係機関に、意見書を提出しました。

～今ここが聞きたい～

7月3日に、議員が一般質問を行いました。一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。議員が質問できる時間は、1時間以内です。※議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧ができます。

問 空き家の利活用策は

答 空家等対策計画で活用促進



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

議員 町内の後継者不足や一人暮らし高齢者の増加が見込まれ、空き家問題の深刻化が心配されます。国では、空き家問題対策として「空家等対策特別措置法」を作りました。法整備内容と町の空き家利活用促進策を伺います。

町長 空き家問題は適切な管理ができないため、安全性の低下や公衆衛生の悪化、景観を損なうなど、いろいろな問題を生じさせ、住民の生活環境に深刻な影響を与えます。

特別措置法では、「空家等」と「特定空家等」に区分し、町長が特に「特定空家等」に指定した場合、空き家の除去、周辺の生活環境保全を図るための勧告や命令等の権限が与えられました。また、勧告した所有者には固定資産税の軽減措置が除外され、200㎡以下の小規模住宅用地で6分の1、

200㎡を超える一般住宅用地で3分の1の軽減がなくなります。

町では、22年から町内の空き家、空き店舗などの有効活用を図るため、空き家バンク「おでやあんせ!くずまきへ」事業を創設し、ここ4年半で登録件数9件のうち、賃貸、売却が7件の実績です。

空家等々の利活用は、一人でも多くの移住・定住者の受け入れに重要な対策です。自治会や町民の皆さんと情報と連携強化を図り、空家等対策計画を作り新たな利活用促進策を進めます。



空き家が約40戸に増加した、町中心部の新町地区

問 **マイマイガ情報 町民への提供は**
議員 マイマイガの生態や駆除方法、飛来防止に向けた町民への情報提供が必要と考えますが、その対応策を伺います。

答 **詳しい駆除方法 広報などで周知**
町長 当町では、平成19年から3年間大量発生しました。今年に入り再び当町でも建物の壁などに産み付けられた卵が確認され、幼虫が大量発生しました。マイマイガの生態は、約10年周期で大量発生を

繰り返すと言われていました。5月に卵からかえった幼虫が糸を吐きながら風に乗って移動し、5回の脱皮と6齢を経て7月には成虫・ガとなります。大量発生する仕組みは未だ解明されていなく、ウイルスなどの天敵微生物の作用で死滅し、2・3年で終息することが確認されています。

町民への情報提供は、「広報くずまき」、「くずまきテレビ」で駆除方法を周知してきましたが、もっと分かりやすい方法でさらに充実します。

マイマイガの飛来防止については、街路灯、防犯灯を飛来しにくいLED灯に交換しました。また、誘蛾灯の活用も検討します。

駆除対策は、町民の協力のもと9月、10月に町内全域で卵塊一斉駆除日を設け実施します。